

(別添様式2)

1. 福井県環境保全基金の残高

年度	項目		金額(円)	備考
平成29年度	①	年度当初基金残高	434,016,789	
	②	基金運用益	28,744	
	③	寄付金等収入		
	④	処分額	1,366,440	
平成30年度	⑤	年度当初基金残高	432,679,093	(=①+②+③-④)
	⑥	基金運用益	74,592	
	⑦	寄付金等収入		
	⑧	処分額	24,264,353	内訳は下表のとおり
	⑨	年度末基金残高	408,489,332	(=⑤+⑥+⑦-⑧)

2. 事業一覧

番号	事業名	事業費			備考
		合計	一般財源等	基金充当額	
1	自然と共生する社会づくりの推進	4,902,968		4,902,968	
2	地球温暖化対策の推進	14,983,920		14,983,920	
3	環境について自ら考え行動する人づくり	4,377,465		4,377,465	
4		0			
5		0			
6		0			
7		0			
8		0			
9		0			
10		0			
11		0			
12		0			
13		0			
14		0			
15		0			
16		0			
17		0			
18		0			
19		0			
20		0			
合 計		24,264,353	0	24,264,353	

平成30年度 事業報告書

事業名	自然と共生する社会づくりの推進	新規・継続区分	継続
事項名	自然環境保全対策事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課・自然環境課	終了年度	平成39年度

1. 目的及び目標（値）

年縞をはじめとした嶺南地域における資源を活用し、幅広い世代に対しエネルギーや環境の問題に関して啓発を図り、その解決策等について考える機会を提供する。

2. 概要

地元の宝である年縞から過去の気候変動の変遷やメカニズムを読み解くことにより地球温暖化の原因を解明し、その過程や内容について、広く県民に対し普及啓発を行う。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

①「年縞」活用推進事業【3,573千円】

平成30年9月に開館した年縞博物館において、水月湖の7万年分の年縞から過去の気候変動の変遷やメカニズムを読み解く過程を紹介し、地球温暖化の原因等について理解を深めるため、特に中学生の授業と連動して博物館において年縞を活用した環境教育を実施するほか、国際シンポジウムや特別企画展を開催し、県民に対して広く普及啓発を行う。

○小中学校の授業と連動した博物館での環境教育メニューの提供

小学校3校（126人）中学校3校（232人）に対し、年縞を活用した環境教育を実施

○特別企画展、国際シンポジウムの開催

年縞に関する特別企画展（11月17日～1月20日）や国際シンポジウム（2月11日）を開催し、県民に対し広く普及啓発を実施

②「ふくいふるさとの音風景」を活用した環境意識向上事業【603千円】

地域の中にある身近な音を通じて福井県の豊かな自然や優れた文化等の環境の素晴らしさを県民に実感してもらうため、「ふくいふるさとの音風景50選」を選定し、県民の環境意識の向上を図る。

○音風景投稿数 92件（総投稿数402件）

③「せせらぎ定点観測」事業【728千円】

小学生が地域の河川や用水路をフィールドに水質や水生生物、景観などを調査することにより、地域の水環境に対する関心を高め、将来にわたって、自発的に水環境の保全活動を促す。

○実施状況・参加者数

7月 竹田川（坂井市）29名、日野川（越前市）25名、田倉川（南越前町）29名、はす川（若狭町）17名

8月 間戸川（福井市）12名、足羽川（福井市）21名、九頭竜川（大野市）12名、南川（おおい町）11名

平成30年度 事業報告書

事業名	自然と共生する社会づくりの推進	新規・継続区分	継続
事項名	自然環境保全対策事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課・自然環境課	終了年度	平成39年度

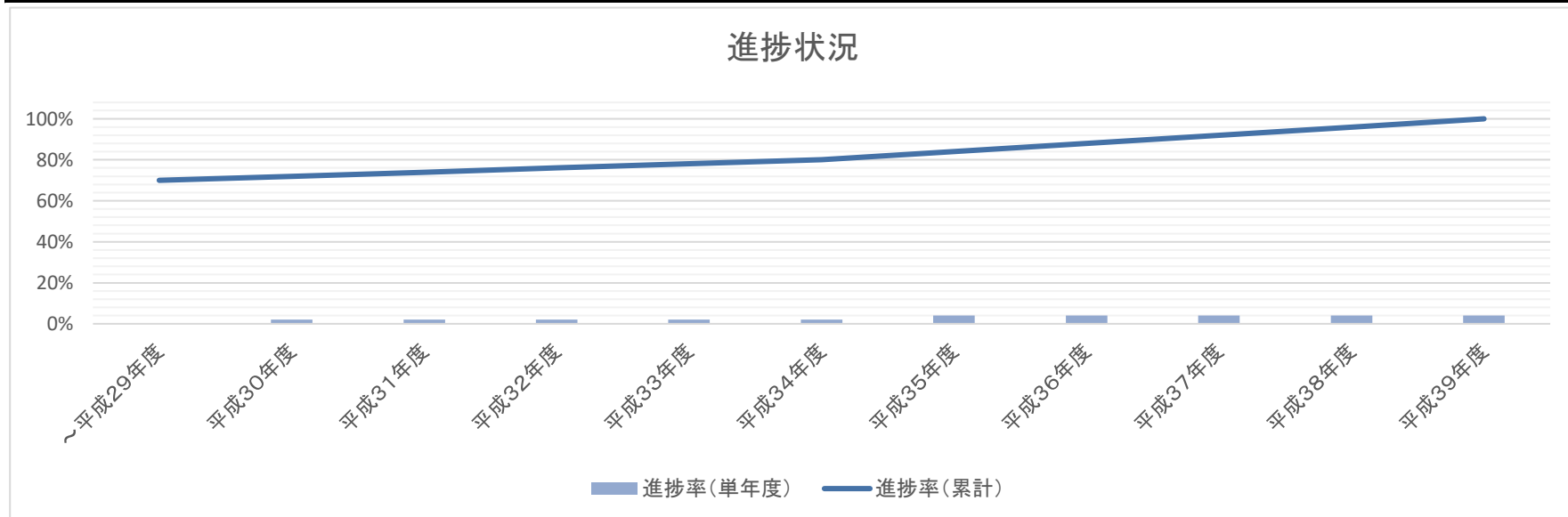
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	350,350		350,350	
職員旅費	0		0	
講師旅費	72,820		72,820	
消耗品費	917,647		917,647	
印刷製本費	366,724		366,724	
役務費	22,167		22,167	
借料	151,600		151,600	
委託費	2,634,940		2,634,940	
補助金	386,720		386,720	
合計	4,902,968	-	4,902,968	(単位：円)

年度(単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
事業費(単年度)		4,903	11,153	10,246	10,246	10,246	10,500	10,500	10,500	10,500	10,500
事業費(累計)		4,903	16,056	26,302	36,548	46,794	57,294	67,794	78,294	88,794	99,294

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
進捗率(単年度)		2%	2%	2%	2%	2%	4%	4%	4%	4%	4%
進捗率(累計)	70%	72%	74%	76%	78%	80%	84%	88%	92%	96%	100%



平成30年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	平成39年度

1. 目的及び目標（値）

地球温暖化問題は我々の生命・生活の基盤に直接関わることであり、県全体が将来世代のことに目を向けることが重要である。省エネをはじめとするさまざまな対策を進めていくにあたり、県民が自発的に省エネ対策に取り組むための意識醸成を図る。

2. 概要

温室効果ガスの削減には、県民や事業者が、各々の生活、事業活動の中で、身近な取組みを着実に実践することが重要である。温室効果ガスの更なる排出削減に向け、「電気使用量が多い」「世帯当たりの自動車保有台数が全国1位」といった本県の課題に対応する実践的な県民運動を展開する。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

(1) 統一行動日を設定し、地球温暖化防止活動を推進

家庭の日（毎月第3日曜日）を省エネ行動を推進する統一行動日に設定し、季節ごとのテーマで手軽にできるエコな取組みを実施する。

○テーマに沿った統一行動「エコチャレ」

8月「屋外で涼しさプラス！室内で涼しさプラス！店舗で涼しさプラス！施設で涼しさプラス！」

9月「エコクッキングに挑戦！家電の消費電力削減！公共交通機関を利用してCO2削減！

エコでお得なサービスの紹介！」

10月「私の・わが家のスマートムーブ宣言！徒歩や自転車でのCO2削減！公共交通機関を利用してCO2削減！

エコでお得なサービスの紹介！」

11月「スマートムーブで移動もエコに走行前のエコドライブ編！走行時のエコドライブ編！エコカーの利用編！

店舗等でスマートムーブを推進、エコカーの導入・活用！

施設でスマートムーブを推進、電気自動車用充電設備の紹介！」

12月「衣・食・住のひと工夫であたたかく過ごす！！首、手首、足首の「三つの首」をあたたためてみよう！

みんなでひとつの部屋に集まって、身体があたたくなる料理をたべよう！

お家の家電を見直してみよう！店舗・施設等でウォームシェアを推進！」

1月「衣・食・住のひと工夫であたたかく過ごす！！機能性素材を使用したインナーを身に着けてみよう！

冷気の侵入を防いだり、暖気循環を工夫してみよう！あったかグッズを利用してみよう！

ウォームシェアふくいを推進！」

2月「衣・食・住のひと工夫であたたかく過ごす！！羽毛入りの衣類を使用してみよう！

冬だからこそ、エアコンの設定温度を見直してみよう！お部屋のカーテンを見直してみよう！

ウォームシェアふくいを推進！」

3月「衣・食・住のひと工夫であたたかく過ごす！！目を見て、「温かみ」を感じられる「あったか料理」に

トライしてみよう！根菜類を食べて、体の芯から温まろう！環境に配慮した商品を進んで

選んでみよう！」

(2) ウォームシェア事業の実施

冬期間、暖かく過ごせる場所等を登録・周知し、過度に電気等に頼らない取組みを実施する。

○ウォームシェアスポット 188件

○応募総数 3,196件

○スタンプ押印数 9,588個

(3) 省エネ家電買替キャンペーンの実施

省エネ性能の高い家電への買替えを促すため、県内協力店舗において、省エネ性能が4つ星以上の省エネ家電の買替キャンペーンを実施する。

○協力店舗 241店舗

○応募総数 117件

平成30年度 事業報告書

事業名	地球温暖化対策の推進	新規・継続区分	継続
事項名	地球温暖化ストップ県民運動「LOVE・アース・ふくい」強化事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課	終了年度	平成39年度

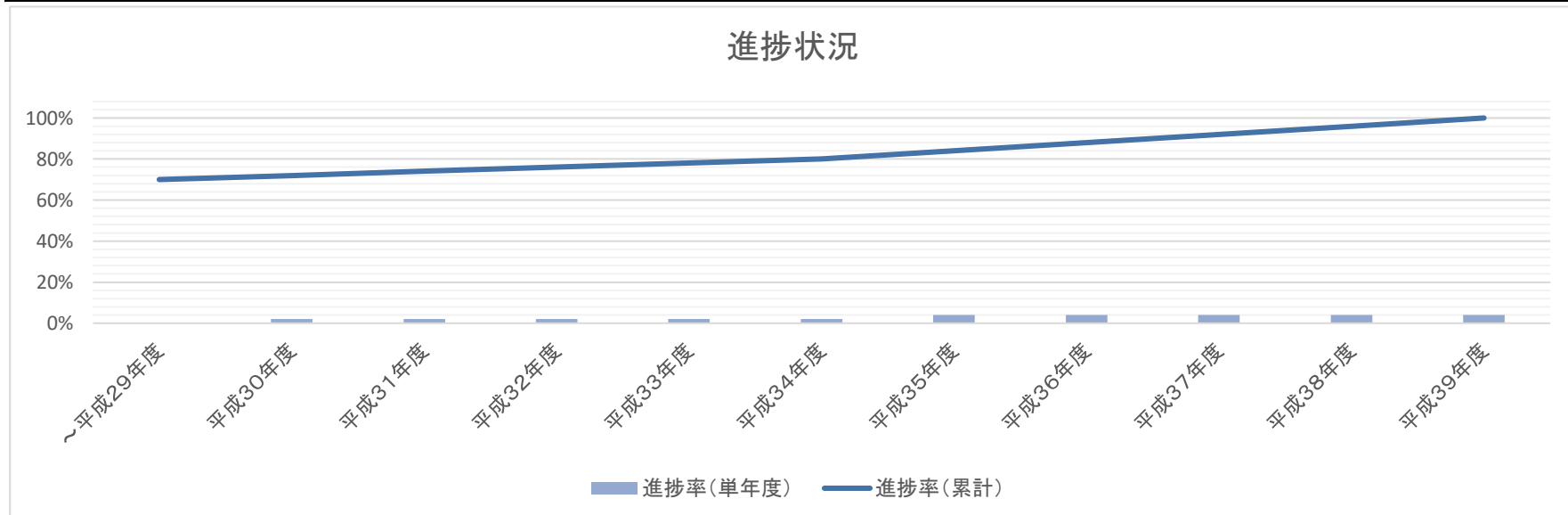
5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
職員旅費	0			
講師旅費	0			
印刷製本費	0			
借料	0			
委託費	0			
負担金	14,983,920		14,983,920	
合計	14,983,920	0	14,983,920	(単位：円)

年度 (単位:千円)	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
事業費 (単年度)		14,984	24,829	29,882	24,283	29,882	22,500	28,100	22,500	28,100	22,500
事業費 (累計)		14,984	39,813	69,695	93,978	123,860	146,360	174,460	196,960	225,060	247,560

6. 進捗状況等

年度	~平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
進捗率 (単年度)		2%	2%	2%	2%	2%	4%	4%	4%	4%	4%
進捗率 (累計)	70%	72%	74%	76%	78%	80%	84%	88%	92%	96%	100%



平成30年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課 農林水産部森づくり課	終了年度	平成39年度

1. 目的及び目標（値）

「未来を創る力」と「環境保全のための力」を育む
「未来を創る力」
課題を発見・解決する力やコミュニケーション能力、多様な視点から考察し、多様性を受容する力
「環境保全のための力」
環境配慮行動をするための知識・技能や環境保全のために行動する力

2. 概要

楽しく環境活動に参加できる機会の提供や若年層の環境教育指導者の育成などを行い、若者の環境美化活動への参加を促す。また、県民の主体的な活動を促進していくことで問題の解決を図り、持続可能な社会の構築を目指す。

3. 根拠法令等

福井県環境基本条例

4. 実施内容等

- ①若手環境教育リーダー育成事業【1,164千円】
大学生を対象に小中学生向け環境プログラムを企画・実施する機会を創出することにより、次世代の環境教育を担う若手リーダーの育成を図る。プログラム実施にかかる経費について県が支援する。
○応募団体 8団体
○支援団体 5団体
○支援額 1団体あたり200千円
- ②環境アドバイザー事業【321千円】
県民の環境に関する理解を深め、行動につなげるために、環境学習会を行う団体等の要請に応じ、講師（環境アドバイザー）を派遣する。
○環境アドバイザー派遣人数 43人
- ③見える魅せるごみ拾い事業【2,080千円】
（1）SNSサービス「ピリカ」を活用したごみ拾い活動の促進
ごみ拾いの様子を写真に収め、ごみ拾いアプリ「ピリカ」に投稿することで、自らの活動をシェアする機会を創出し、自発的なごみ拾い県民運動を拡大させる。また、これらの活動をHP等で紹介することで、ごみ拾い活動について広く県民にPRする。
○ピリカ投稿数 2,007件
- （2）スポーツGOMI拾い大会の実施
チームで力を合わせ、制限時間内に決められたエリア内でごみを拾い、その質と県民の環境美化意識を向上させ、ごみ拾い運動の強化を図る。
○開催状況
6月24日（会場：福井運動公園周辺）参加者数：53チーム、226人
ごみ回収実績：168.082kg（可燃ごみ56.972kg、不燃ごみ111.11kg）

平成30年度 事業報告書

事業名	環境について自ら考え行動する人づくり	新規・継続区分	継続
事項名	環境教育・活動推進事業	開始年度	平成30年度
担当部署	福井県安全環境部環境政策課 農林水産部森づくり課	終了年度	平成39年度

4. 実施内容等

④きれいなまちづくり推進事業【814千円】

【事業内容】
 県内一斉に環境美化活動を行う期間を年4回設定し、期間中に市町、自治会、事業者が主体となった清掃美化活動を展開する。また期間中に花植え活動を実施する団体・企業へ花の種まきに必要な資材を提供する。

○クリーンアップふくい大作戦の実施
 県内参加者人数：107,855人
 ごみ回収実績：空き缶20,532個、空き瓶19,440個、PET17,359個、可燃ごみ2,520kg、不燃ごみ673kg、その他2,360kg

○クリーンアップ&フラワー大作戦の実施
 参加団体：100団体
 募集期間：平成30年3月26日～5月21日

5. 事業費等

	合計	一般財源等	基金充当額	備考
報償費	1,136,660	0	1,136,660	
職員旅費	0	0	0	
講師旅費	13,330	0	13,330	
消耗品費	1,160,433	0	1,160,433	
印刷製本費	91,260	0	91,260	
役務費	267,582	0	267,582	
借料	156,020	0	156,020	
委託費	1,231,200	0	1,231,200	
負担金	320,980	0	320,980	
合計	4,377,465	0	4,377,465	(単位：円)

年度(単位:千円)	～平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
事業費(単年度)		4,378	8,622	8,622	8,622	8,622	9,500	9,500	9,500	9,500	9,034
事業費(累計)		4,378	13,000	21,622	30,244	38,866	48,366	57,866	67,366	76,866	85,900

6. 進捗状況等

年度	～平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度
進捗率(単年度)		5%	5%	5%	5%	5%	6%	6%	6%	6%	6%
進捗率(累計)	45%	50%	55%	60%	65%	70%	76%	82%	88%	94%	100%

